

選挙制度改革に関する検討会

名簿（10名）

議長	西岡	武夫（無）	白浜	一良（公明）	又市	征治（社民）
副議長	尾辻	秀久（無）	水野	賢一（みんな）	亀井	亜紀子（国民）
	興石	東（民主）	市田	忠義（共産）		
	中曽根	弘文（自民）	藤井	孝男（日改）		（22.10.5 現在）

（1）検討の経緯

平成22年5月21日の参議院改革協議会報告書を受け、平成25年の通常選挙に向けた選挙制度の見直しについて早急に協議を始めるため、10月5日に各会派代表者懇談会が開かれ、各会派の代表者をメンバーとする選挙制度改革に関する検討会を設置することが合意された。

第176回国会閉会後及び第177回国会において、本検討会は4回開かれた。

まず、平成22年12月22日に検討会（第1回）が開かれ、議長から、定数較差是正について、「参議院選挙制度の見直しについて（たたき台）」の提案があり、各会派から意見が述べられた。

次に、平成23年4月15日に検討会（第2回）が開かれ、各会派から選挙制度改革に関する検討状況及び意見が述べられた後、議長から、個人の候補者の立候補及び総定数の削減について、「参議院選挙制度の見直しについて（たたき台）」の改訂案が提示された。

次に、6月17日に検討会（第3回）が開かれ、各会派から選挙制度改革に関する検討状況及び意見が述べられた後、意見交換が行われた。

次に、8月26日に検討会（第4回）が開かれ、各会派から選挙制度改革に関する案が提示され、検討状況及び意見が述べられた後、意見交換が行われた。

（2）検討会経過

○平成22年12月22日（水）（第1回）

議長から参議院選挙制度の見直しについて（たたき台）の提案があった。

○平成23年4月15日（金）（第2回）

各会派における検討状況等について発言があった。

議長から参議院選挙制度の見直しについて（たたき台）の改訂案の提案があった。

○平成23年6月17日（金）（第3回）

選挙制度改革について協議を行った。

○平成23年8月26日（金）（第4回）

選挙制度改革について協議を行った。